

笑 顔溢れる恒例のゴルフ大会

業界で広がる障害者支援の輪

スペシャルオリンピック日本活動の支援するため「セイブシステム GOLF INVITATIONAL」が開催された。今年も多数の業界関係者と芸能・スポーツ関係者が参加し、恒例のチャリティオークションも盛り上がりを見せた。



写真右から主催のセイブシステムリンク・萩原明会長、共和興光・江本日東社長、都遊協・高部恭久理事長(サンキョー新社社長)、セイブシステムリンク・鶴田富代司社長、江本社長は「コンペを続けて業界に活力をもらいたい」と挨拶。高部理事長は乾杯の首領をとった。



萩原会長の横にはKPEの上川景彦会長(奥左)、故・小野ヤスシさんに代わり表彰式で司会を務めた栗田貴一さん(手前右)、その司会をサポートした三瀬真美子さんが参加。笑顔でラウンドを楽しんだ。



今大会には135名が参加。プレイ後の表彰式では芸能・スポーツ関係者によるチャリティオークションで盛り上がった。



知的障害のあるアスリートを支援 認知度・知名度の向上にも寄与
9月21日にはSONへの寄付金を萩原会長が細川佳代子名誉会長に贈呈。細川名誉会長は「金融的な支援だけではなく、(ゴルフ大会を通じて)スペシャルオリンピックの認知度や知名度の向上が図れて非常に助かっています」と謝辞を述べた。



ネット69の中道リース(前)・矯正部長が優勝を飾った。優勝者にはタイガー・ウッズのサイン入りパネルが贈られた。



ベストクロス賞はクロス74の江本日東社長(共和興光側)が獲得。女優の根本りつ子さんから賞品の目録が手渡された。



左からSDAXEL社の植森秀行会長、鶴田富代エントナープライズの延田高弘常務、元プロボクシング世界王者の竹原慎二さん、タイヨーエリック社の甘利祐一社長。



恒例となった財津一郎さんによる激励スピーチ。彼のスピーチは「天国のゴルフ場でやってくるかい」と故・小野さんに呼びかけた。

会参加した芸能・スポーツ関係者一覧 (五十音順、敬称略)

女優 浅茅雨子	タレント 岩本恭生	タレント 小野まじめ	プロゴルファー 小保奈三貴
タレント 梶原真弓	プロゴルファー 狩野史子	プロゴルファー 久保樹乃	タレント 栗田貴一
俳優 黒田アーサー	タレント ゴルゴ松本	俳優 財津一郎	俳優 勝呂賢
元プロボクシング世界王者 竹原慎二	女優 辻沢麗江	俳優 寺原康	女優 中條佳代子
元競輪世界王者 中野浩一	俳優 西岡徳馬	元プロボクシング世界王者 畑山隆則	タレント 渡田剛区
俳優 藤巻潤	プロ野球解説者 横原寛己	元プロ野球選手 水野雄仁	タレント 三瀬真美子
元プロ野球選手 元木大介	タレント モト冬樹	タレント 森 洋子	タレント 矢部典徳
プロゴルファー 横山倫子	俳優 渡辺裕之	タレント 渡辺めぐみ	



前3回オリンピックチャンピオンの小島豊社長はタレントの梶原真弓さんと同様に「プレイ、デイリースhotsの前に記念撮影をお願いします」。



鶴田富代司社長は、前パフツオ東京クラブの社長(写真左から2番目)、同二十軒株式会社取締役執行役員専務、モト冬樹さん(左から3番目)とプレイを楽しんだ。

映画『天心の譜(しらべ)』に協賛

知川佳代子製作総指揮、小栗康一監督による「天心の譜」は、世界的指揮者・コバケンこと小林研一郎さんと演奏のある31名の演奏家を加えた「コバケンとその仲間たちオーケストラ」を追ったドキュメンタリー映画。本編の半分近くを知的障害のある撮影隊「ピラー・ブクルー」が撮影した映像で構成する。10月20日よりシネマート新宿、シネマート心斎橋、同27日よりシネマート六本木で公開される。写真は映画関係者の小栗かよこ代表。

「て幸せだった」と謝辞を述べた。来賓挨拶では共和興光(前)の江本日東社長が「業界は元気がないが、このコンペを続けてほしい」と業界に活力をもたらしてほしいと激励。乾杯の首領をとった都遊協の阿部恭久理事長(サンキョー新社社長)は、「9回目だが15回、20回と続けてほしい」と継続的な開催を願った。

チャリティオークションでは芸能・スポーツ関係者から様々な出品があり、特にヤンキース・イチロー選手のサインボールが高額で落札されるなど会場が沸いた。オークションの収益は260・8万円。後日セイブシステムリンクの寄付金と合わせて300万円がスペシャルオリンピック日本に贈呈された。

閉会の挨拶では鶴田富代司社長がスタッフと共に登壇、「今回は10回目の記念大会、ぜひ参加してほしい」と呼びかけた。

知的障害のあるアスリートに競技の場を提供するスペシャルオリンピック日本(SON)。その活動を支援するため開催される「セイブシステム GOLF INVITATIONAL」が第9回目を迎え、135名の業界関係者と芸能・スポーツ関係者が参加。同ゴルフ大会ではチャリティオークションも開催され、その収益はSONに寄付される。

参加者がゴルフのプレイを終了した後は、恒例のチャリティオークションと表彰式が行われ、冒頭では今年6月28日に腎臓がんのため死去した小野ヤスシさんへ黙祷が捧げられた。小野さんは第1回から表彰式の司会を務め、軽妙なトークで会場を盛り上げる。名司会者「だった」。

盟友の訃報に萩原明会長は今大会を小野さんの追悼大会とし、挨拶では「去年までの8年間を支えてくれた小野ヤスシさんが今年6月28日に逝去された。本当に残念である。思い出はたくさんあるが、毎年「継続は力なりでしょう」と励まされ、9年間にわたりゴルフ大会を開催できた」と哀悼の意を述べた。

また、小野芳子夫人と長男の泰輔さんも大会に駆けつけ、芳子夫人は「主人の追悼としてくれたことに心から感謝いたします。主人は仕事やゴルフを通じて皆様に楽しいひと時を過ごせて

